

## External communication

平成 28 年 12 月 12 日

市光工業株式会社

Ichi-005

### 当社株式の公開買付けに関連し、公正取引委員会の承認連絡を ヴァレオから受けたことのお知らせ

大手自動車部品メーカーの市光工業株式会社（本社：神奈川県伊勢原市、代表取締役社長：オードバディ アリ、以下 市光工業）は、当社株式の公開買付けに関連し、公正取引委員会の承認連絡をヴァレオから受けたことをお知らせいたします。

Valeo Bayen（以下「ヴァレオ」といいます。現在のヴァレオ所有比率 31.58%）が、2016 年 11 月 24 日に開始した当社の株式の公開買付けについて、公正取引委員会が承認したとの連絡をヴァレオから受けましたので、お知らせいたします。

ヴァレオは当社の議決権の少なくとも 50.09%（既に所有している株式を含む）を取得することを予定しており、公正取引委員会の承認は、ヴァレオの公開買付けの条件の一つとなっております。

ヴァレオは、2016 年 11 月 24 日に開始し 2017 年 1 月 12 日に終了するこの公開買付けにより、当社の株主から当社株式を 408 円で購入することを提案しております。なお、公開買付け後も東京証券取引所の上場は維持されるため、公開買付けは資本金の 55.08%を上限としております。

Vision in Motion

**ICHIKOH**

(参考)

<市光工業とは>

市光工業株式会社は、1903年創業以来、自動車用ランプとミラーの純正部品専門メーカーとして、トヨタや日産をはじめとする国内すべての自動車メーカー及び、海外主要自動車メーカーに製品を納入してきました。その歴史は長く、1932年には初代ダットサン（日産）へランプを装着し、日本初のプロジェクターヘッドランプや世界初の電動格納ミラー、水銀フリーHIDヘッドランプや次世代の光源として注目されているLEDヘッドランプ、国内初の量産デジタル式インサイドカメラモニターシステムなど独自の製品開発を主体的に行ってきました。これらの製品開発により、今日では国内において、自動車用ヘッドランプで12%、リアランプで22%、ミラーで10%のシェアを誇っています。（2015年実績）。

<本件に関するお問い合わせ先>

市光工業株式会社

広報担当 高森、塚

TEL：0463-96-1442

Vision in Motion

**ICHIKOH**